広告

11月8日は いい歯の日

栃木県歯科医師会PRキャラクター
「ピカちゃん」

より快適な暮らしは、歯の健康から

栃木県歯科医師会は、県民の「クオリティ・オブ・ライフ」生活の質の向上を願い、安全で安心できる良質な歯科診療の提供をモットーとして、会の運営を行っています。ご存じのように栃木県民の脳卒中による死亡率は全国で高い数値を示しています。

県歯科医師会としても、こうした現状を改善すべく、原因の一端にある歯周病の予防を呼び掛けています。さらに、歯は歯だけの問題でなく、体全体の健康と密接に関係していることを、乳幼児から高齢者まで幅広い世代に周知しています。

既に実績を上げている「8020 運動」や1口で 30 回以上かむ「カミング 30」運動などを進めています。他県の調査では残存歯が多い人ほど、医療費がかからないという結果が出ています。私どもも残存歯に着目し、医科・歯科の連携などを進め県民の健康保持増進に貢献していく考えです。

栃木県歯科医師会会長 **柴田　勝**
（柴田歯科クリニック院長）

**日本歯科医師会と栃木県歯科医師会は
歯科医療を通じて
充実した生活をサポートします。**

日本歯科医師会
http://www.jda.or.jp/

栃木県歯科医師会
http://www.tochigi-da.or.jp/tda/